

京都市考古資料館特別展示

考古学からわかる 食文化



平安時代の庶民の食事(復元 京都市平安京創生館所蔵)

期 間 | 令和7年 2.15(土) - 6.22(日)

場 所 | 京都市考古資料館1階 特別展示コーナー

休 館 日 | 月曜日(祝日の場合は翌平日)

開館時間 | 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館
無料



京都市考古資料館
Kyoto City Archaeological Museum

主 催: 京都市考古資料館・(公財)京都市埋蔵文化財研究所

後 援: 歴史街道推進協議会

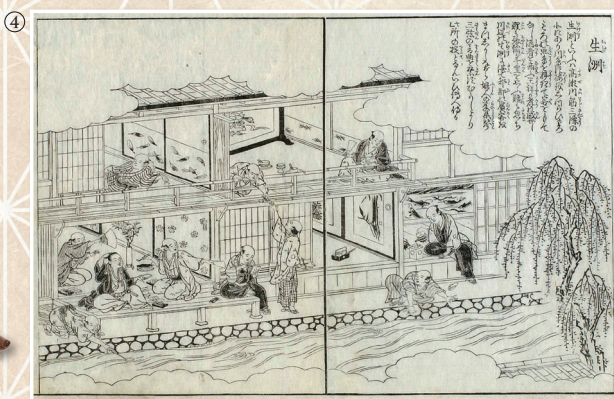
歴史街道

考古学から わかる 食文化

平成25年(2013)に「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録され、今年は12年目を迎えます。この間、「和食」は日本を代表する文化の一つとして広く世界に知られるようになり、日本での食事を楽しみに来日する外国人は年々増加しています。

今回の展示では、考古学から明らかになってきた縄文時代から江戸時代の食文化の様相を京都市内の遺跡の発掘調査成果から紹介します。出土した食材・調理具・食器などと合わせて絵画資料や再現された料理により各時代の食文化について展示することで、京料理の源流についても考古資料館ならではの視点から考察します。

皆さんのご来館をお待ちしています。



- ① 扇面古写経(模写)に描かれた市のような(平安時代 画像:京都市立芸術大学芸術資料館)
- ② 食器・調理具・貯蔵具(鎌倉時代)
- ③ 伏見城下町出土の焼けたおにぎり(桃山時代)
- ④ 『都名所図会』に描かれた高瀬川のいけす料理店(江戸時代 画像:国際日本文化研究センター)

関連イベント

館長展示解説

①3月8日(土) ②4月13日(日) ③5月6日(火・祝) ④6月8日(日)

山本館長が展示資料を見ながらわかりやすく丁寧に解説します。

■時間 午後2時から約1時間半

■場所 京都市考古資料館1階 特別展示コーナー

■定員 各回10名(事前予約制・先着順)

■料金 1人1,000円(当日受付でお支払い)

■申込 2月15日(土)から受付開始

記念講演会

①3月16日(日)

「縄文時代から古墳時代の食文化」

②4月19日(土)

「飛鳥時代から平安時代の食文化」

山本館長(食べることが大好き)が各時代の日本の食文化について語ります。4回の連続講座ですが、1回のご参加でも楽しんでいただけます。

■時間 午後2時から約1時間半

■場所 京都市考古資料館3階 旧貴賓室

■定員 各回30名(事前予約制・先着順)

③5月18日(日)

「鎌倉時代から室町時代の食文化」

④6月22日(日)

「安土桃山時代から江戸時代の食文化」

■料金 1人1,000円(当日受付でお支払い)

■申込 2月15日(土)から受付開始

下鳥羽収蔵庫バックヤードツアー

6月13日(金)

出土した食材の骨・貝殻・種子などの遺物の保存処理や分析をしている施設です。担当者が施設を案内、実際に出土した遺物の分析について解説します。

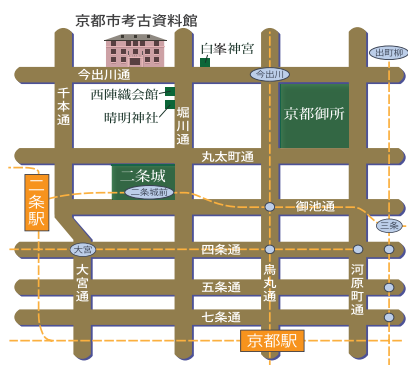
■時間 午後2時から約2時間

■場所 (公財)京都市埋蔵文化財研究所 下鳥羽収蔵庫

■定員 10名(事前予約制 先着順)

■料金 1人2,000円

■申込 5月1日(木)から受付開始



入館
無料

■開館時間

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日

月曜日(祝日の場合は開館、翌平日が休館)

■アクセス

市バス「今出川大宮」下車すぐ

市バス「堀川今出川」下車西へ徒歩2分



ホームページ



facebook

京都市考古資料館



<https://www.kyoto-arc.or.jp/museum/>

<https://www.facebook.com/kyotomaibunken>



京都市考古資料館
Kyoto City Archaeological Museum

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265 番地の1
TEL.075-432-3245 (代) FAX.075-431-3307
E-mail: museum@kyoto-arc.or.jp